

作成日 2026 年 5 月 30 日
(最終更新日 20 年 月 日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号： 2026-1-261

課題名：常染色体顕性多発性嚢胞腎合併妊娠における周産期転帰および妊娠前支援に関する後方視的観察研究

1. 研究の対象

2016 年 1 月 1 日から 2026 年 6 月 30 日までに、東北大学病院で妊娠管理または分娩管理を受けられた、常染色体顕性多発性嚢胞腎 (Autosomal Dominant Polycystic Kidney Disease: ADPKD) 合併妊娠の方

2. 研究期間

2026 年 7 月～2027 年 3 月

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当機関で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日：2026 年 7 月 10 日

提供開始予定日：該当なし

4. 研究目的

常染色体顕性多発性嚢胞腎 (ADPKD) は、遺伝性の腎疾患であり、高血圧や慢性腎臓病を合併することがあります。妊娠中には妊娠高血圧症候群や妊娠高血圧腎症などのリスクが高くなることが知られていますが、ADPKD 合併妊娠に関する報告は限られています。

本研究では、ADPKD 合併妊娠の方の診療情報を後方視的に解析し、慢性腎臓病 (CKD) stage 別の周産期転帰、低用量アスピリン内服状況、sFlt-1/PlGF 比との関連、ならびに妊娠前後の遺伝カウンセリングやプレコンセプションケア介入状況について検討することを目的としています。

5. 研究方法

2016 年 1 月 1 日から 2026 年 6 月 30 日までに東北大学病院で妊娠管理または分娩管理を受けられた ADPKD 合併妊娠症例について、電子カルテ、検査データ、周産期記録等を用いて後方視的に検討します。

研究のために新たな採血、検査、治療等を行うことはありません。

収集した情報を用いて、妊娠高血圧症候群の発症や周産期転帰との関連について解析を行います。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、妊娠歴・分娩歴、BMI、高血圧既往、腎機能、CKD stage、家族歴、低用量アスピリン内服状況、降圧薬使用状況、sFlt-1/PlGF 比、妊娠高血圧症候群発症の有無、分娩週数、分娩様式、出生体重、新生児転帰 等

※本研究では新たな試料採取は行いません。

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

本学単独研究

東北大学病院 産科

研究責任者 只川真理

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

本研究は、通常診療で得られた情報を用いて実施する研究であり、研究に関する特定の資金提供は受けていません。研究実施に必要な費用は所属講座の研究費または運営費用を用いて実施します。

本研究に関して、研究責任者および研究分担者に開示すべき利益相反はありません。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究対象者に不利益が生じることはありません。

当機関における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒980-8574

宮城県仙台市青葉区星陵町 1-1

東北大学病院 産科

只川真理

電話：022-717-7251

E-mail: mari.tadakawa.c2@tohoku.ac.jp

研究責任者

東北大学病院 産科

只川真理

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

- 2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合